

こんにちは！

かないわ病院です

2026年1月発行 第32号

ごあいさつ



循環器内科 金谷法忍

～循環器内科創設 10 年を経て～

こころとハートを診れる医療を目指し、当時としては全国的にも数少ない精神科病院に循環器内科を創設し、10 年余が経過しました。急性期、最先端医療を担う総合病院での経験を活かし、精神疾患患者が平等に身体疾患の医療を受けられるよう少しでも役立ちたいとの思いで医療をやってきました。循環器内科の専門性を活かしながら、自分自身としてまずまず目的に近い結果が得られたと思っています。

しかし未だに医療関係者であっても精神科病院、精神疾患患者に対するハードルが高く、社会全体としてまだまだ精神科医療への理解は十分とは言えません。特に最近では超高齢社会となり、認知症患者の増加とともに、介護・看護抵抗のある BPSD（周辺症状）の認知症患者が精神科病院に入院することが増えてきています。また、身体合併症を有する認知症患者の受け入れてもらえる医療施設、精神科病院は十分とは言えず、特にコロナ禍でその問題が浮き彫りになりました。

一人の命は患者自身を取り巻く様々な問題を考慮すべきです。日々、「いのち」の大切を改めて感じながら、微力ながら精神科医療、とくに精神科身体合併症医療に貢献できるよう今後の診療に努めていきたいと思ひます。

日本精神科医学会学術大会に参加しました！

10 月 15 日～17 日に日本精神科医学会学術大会での発表のため、循環器内科金谷先生と愛媛県松山市へ行ってきました。参加者の熱量に刺激を受け、道後温泉・正岡子規・坂の上のミュージアムを巡り、旬魚をつまみに地酒を嗜んできました。金谷先生を独り占めさせてもらった、この貴重な体験を今後の診療にも活かしていきたいと思ひます。

（精神科医師 石橋 望）

かないわ病院 基本理念

1. 患者様の権利・人権を尊重します。
2. 適切な医療と正確な情報を提供します。
3. 社会復帰と地域支援を目指します。

かないわ病院 基本方針

- ・私達は、個人の尊厳を厳守し十分な説明と同意に基づく医療を提供します。
- ・私達は、患者様の主体性・個別性を重視し最小限の制限と開放に努めます。
- ・私達は、自己啓発に努めるとともに全職員相互の力を発揮できるように努めます。



地域のこども食堂に野菜をお届けしました！

11月22日に畑で収穫した作物を地域のこども食堂に生産者である患者さんと共にお届けしました。お届けしたのは、みどり地区のこども食堂「ひまわり」と、金石地区のこども食堂「リープ」を管轄する金石スタジオさんです。今回はサツマイモを提供し大変喜んでいただきました。患者さんも笑顔で自発的に挨拶する場面がみられ、清々しい気持ちになりました。



地域連携室だより～学習交流会を開催しました～



11月8日に居宅介護支援事業所や訪問看護ステーションなどにお勤めの職員さんを対象に学習交流会を開催しました。得永敬信院長より「認知症の医学的理解」というテーマで治療法など知識を深める良い機会となりました。

次回は2月に発達障害をテーマに開催予定です。そして地域に開かれた精神科医療に繋がっていきたいと思います。

避難訓練を実施しました～もしもの地震に備えて～

12月12日、いざという時に慌てずに行動できるよう、地震を想定した訓練を行いました。患者さんが安心して過ごせるよう、職員一同、落ち着いた対応と安全な避難について確認を行いました。

今後も日頃から備えを大切にし、安心・安全な医療環境づくりに努めてまいります。



医療法人明仁会

かないわ病院

〒920-0351

石川県金沢市普正寺町 9-6

電話 076-267-0601(代)

FAX 076-267-0962

